

(作成年月日) 2022年10月11日

## (臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体または通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和4年3月10日一部改正。)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、検体・診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。検体・診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名] 口腔擦過細胞診自動分類のための人工知能開発に関する研究

[研究の目的] 口腔擦過細胞診検査を受けた患者さんに対して日常診療で行われている口腔擦過細胞診のデジタル画像を対象とし、ベセスダ分類とパパニコロウ分類によってAI診断精度に差があるかどうかを評価します。近年人工知能は日常生活でも多く利用され得ており、これらの技術は医療の分野でも用いられるようになってきています。胸部X線の読影や病理組織診断においても応用されてきてい中、口腔擦過細胞診についてはまだ応用は進んでいないため、本研究を実施します。そして、深層学習を利用した細胞診分類の精度検証を行うこととします。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

口腔癌の患者さんで、2017年4月1日から2022年10月15日の間に、香川大学歯・顎・口腔外科にて口腔擦過細胞診診断を受けた患者。

○利用する検体・診療情報診療情報：口腔擦過細胞診から得られた細胞診プレパラートをバーチャルスライドスキャナでデジタル化した画像

[研究組織]

香川大学医学部歯科口腔外科 准教授 助川信太郎

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸1750-1

香川大学医学部歯科口腔外科学講座

担当医師：助川信太郎／電話：087-891-2227／FAX：087-891-2016